

飛騨高山砂金採り選手権大会 2018 実施要項

1. 開催日：平成30年9月16日（日） 受付：9：00～ 、競技開始：10：00～
2. 開催場所：道の駅パスカル清見（岐阜県高山市清見町大原地内 道の駅パスカル清見）
3. 競技区分：①一般部門 定員40名、②ジュニア部門（中学生以下） 定員20名
③親子ペア部門 定員20組（子供は中学生以下）
※砂金採り経験のある中学生はジュニア部門及び親子ペア部門への参加はできません。
4. 参加費 ①一般部門 1,200円/人、②ジュニア部門 700円/人、③親子ペア部門 1,000円/組
参加費は当日受付けの際にお支払いください。

5. 競技方法

- ①競技者1人当たり一般部門15kg、ジュニア部門5kg、親子ペア部門8kgの砂に混入した砂金を正確に探し出す速さ（時間）を競います。事前に砂中の砂金の数は知らせません。
- ②競技者はゼッケン番号と同じ競技枠(水槽)内で競技し、審判員の合図で競技をはじめます。フライングは2回で失格となります。競技時間は15分です。
- ③競技枠内に洗い出された砂金をゴールドパンに戻す事はできません。
- ④取りこぼした砂金1個につき、3分のペナルティが加算されます。
- ⑤回収瓶に主催者が予め定めた以上の砂金があった場合は、失格となります。
- ⑥ジュニア部門の競技者は補助者を1名付けることができます。補助者はバケツの運搬、パンニング皿への砂の投入作業、助言を行うことができます。補助者がパンニング皿、砂金に触れると競技者は失格となります。
- ⑦親子ペア部門は、子ども→親の順にリレーし、8kgの砂の中から砂金を探し出していただきます。開始から6分間は子どもが行い、審判員の合図ですみやかに親に交代していただきます。子どもが行っている時(最初の6分間)、親はバケツの運搬、パンニング皿への砂の投入作業を行うことができます。更に、子どもと一緒にパンニング皿に手を添えて競技をすることも可能です。ただし、最初の6分間、子どもがパンニング皿から手を放し、親だけが競技を行った場合は失格となります。
- ⑧採取した砂金は回収瓶とともに持ち帰ることができます。但し、一般部門決勝戦の砂金は事務局で回収し、競技者が持ち帰ることはできません。

6. 競技用具

ゴールドパンは大会の用意した指定品に限ります。指定品：JOBE GOLD PAN 10.5inch 1849

7. 抗議

競技審判の結果に疑問がある場合は、判定アナウンス後10分以内に抗議をする事ができます。抗議料は3千円とし、抗議が有効な場合は抗議料を返還します。

8. 表彰

各部門第3位まで表彰します。副賞は地元物産品です。

9. 持ち物

濡れたときのための着替え服、履物（濡れてもよいサンダルなどが便利です）

※当日、練習用の水槽を用意しています。競技前に練習することができます。

※選手権大会の競技とは別に、誰でも参加できるゲームもあります。

<大会要項に関するお問い合わせ>

おっぱら自然体験センター内 飛騨高山砂金採り選手権大会事務局

電話：0576-69-2455、 e-mail：info@hidayume.com